

くめなん



令和4年4月20日
久米南中学校便り NO.1
校長 下山 洋

令和4年度第57回入学式挙行！

4月11日(月)に、第57回入学式が行われました。前週の金曜日の2・3年生が協力して準備をしてくれた式場(体育館)で31名の新生を迎えました。真新しい制服に身を包んだ新生は保護者や地域の方々に見守られながら、担任の清水先生・杉山先生の点呼に元気よく返事をしていました。

校長からは「中学校での学びは単に答えを求めるのではなく、分からないことは何なのかを探ることが大切です。」と話をしました。在校生代表の川上めぐさんから「今日からみなさんも私たちと同じ久米南中学校の一員です。わからないことや心配なことがあれば、私たち上級生や先生方に気軽に声をかけてください。私たちがやさしく答えます。みんなで助け合い、楽しく思い出に残る中学校生活を作り上げていきましょう。」と歓迎の言葉がありました。続いて、新生代表杉本羽衣さんが、

- ①自発的に勉強や部活動に取り組み心と体をきたえます。
- ②社会の規則や作法を学び、相手への敬意や態度を考えます。
- ③笑顔が絶えないクラスにするため、お互いの個性や性格などを理解し、尊重し合います。
- ④中学生としての自覚を持ち、自分の言葉や行動に責任を持ちます。



と4つの誓いを述べました。

今年の久米南中学校は、1年生31名、2年生37名、年生24名の計92名です。生徒一人ひとりの成長を楽しみに、見守り、支えています。

着任式・退任式



本年度も4月7日(木)に着任式で6名の新しい先生方をお迎えました。また、15日(金)には退任式が行われお世話になった6名の先生方とお別れをしました。退任された先生方、今まで本当にありがとうございました。新天地でのご活躍をみんなでお祈りしています。



*新学期が始まって約3週間が過ぎようとしています。コロナ感染症の収束は見えませんが、今年度も様々な形で影響がでると予想される状況です。だからこそみんなで知恵を出し合いながら前進することが大切です。先生からの指示をじっと待つのではなく、今まで得た知識や経験を活かして主体的に物事に取り組んでいきましょう。



社会に出たら、何もかも指示されることなんてありえない。だから、自分たちで企画し、自分たちで実行して欲しい。

(工藤 勇一)